



平成28年2月12日

各 位

上場会社名 株式会社中村超硬
 代表者 代表取締役社長 井上 誠
 (コード番号 6166)
 問合せ先責任者 取締役経営統括部長 増田 宏文
 (TEL 072-274-1072)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年6月24日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,674	964	1,017	943	251.14
今回修正予想(B)	6,700	1,410	1,400	1,270	320.69
増減額(B-A)	25	445	382	326	
増減率(%)	0.4	46.2	37.6	34.6	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	5,123	819	926	1,077	327.10

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,292	851	820	218.28
今回修正予想(B)	5,300	1,285	1,200	303.01
増減額(B-A)	7	433	379	
増減率(%)	0.1	51.0	46.3	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	3,828	800	949	288.32

修正の理由

平成28年3月期通期の連結業績予想につきましては、ダイヤモンドワイヤ増産に向けた投資効果による販売量の拡大が当第4四半期以降見込める状況になったことにより、売上高は前回予想を達成できる見通しとなりました。また、利益面においても、ダイヤモンドワイヤの細線化の進行による高付加価値化及び生産性向上による原価低減効果等により、前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。

なお、個別業績予想につきましても、同様の理由により前回予想を上回る見込みです。

※上記の業績予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、今後様々な要因により上記予想数値と異なる可能性があります。

以上